

HSP

Hitz
機関部品情報

発行番号：HSP-B1601 発行年月：2016 年 10 月

**対象機種： シリンダ径 500mm 以上の機関
シリンダライナ内径自動計測サービス**

当社では、シリンダカバーを開放することなくシリンダライナの摩耗状態が確認できる「シリンダライナ内径自動計測サービス」を開始いたしました。

従来のシリンダライナ計測作業と比較して、短時間で容易にシリンダライナの摩耗状態を確認できます。

本サービスの特徴は、次の通りです。計測方法の概略は、次頁をご参照ください。

- ・専用の自動計測装置でシリンダカバーを開放することなく計測可能
- ・シリンダライナ内部に作業が入る必要がなく安全
- ・作業時間は1 シリンダ当たり 40 分～1 時間※1
- ・計器の取付け、計測作業は当社エンジニアが実施※2
- ・計測結果はデジタルデータで保存され、解析および管理が容易
- ・計測と同時にカメラによって内部の状況も確認

※1 初回はキャリブレーション作業とシリンダカバーを緩める作業(1 シリンダ)として+2 時間が必要です。

※2 事前準備として掃気管及び掃除カバーの開放、インジケータ弁の取外しをお願いします。

初回の場合、シリンダカバーを緩める作業もお願いする場合があります。

計測作業が容易になることで、計測頻度を増しシリンダライナの摩耗の進行状態をより綿密に把握できることや、ドックでの作業を見据えて事前に寄港地で状況を確認するなど様々な使い方が可能となります。

詳細につきましては下記当社営業部までお問い合わせください。

日立造船株式会社 機械事業本部 船用機器・脱硝ビジネスユニット

営業部	東京	TEL 03-6404-0142	E-mail	de-tokyo@hitachizosen.co.jp
	大阪	TEL 06-6569-0502	E-mail	de-hzds@hitachizosen.co.jp
	上海	TEL +86-21-6887-2525	E-mail	zixun_hitz@hitachizosen.com.cn
	シンガポール	TEL +65-6863-1490	E-mail	de-sin-branch@mml.is.hitachizosen.co.jp

また技術的お問い合わせは下記連絡先でも対応いたします。

サービス部 技術グループ TEL 06-6569-0508 E-mail de_tech@mml.is.hitachizosen.co.jp

計測方法

摩耗ゲージ

内蔵されたモーターにより自動でゲージをライナに押し付け内径を計測。

計測データを無線で発信します。

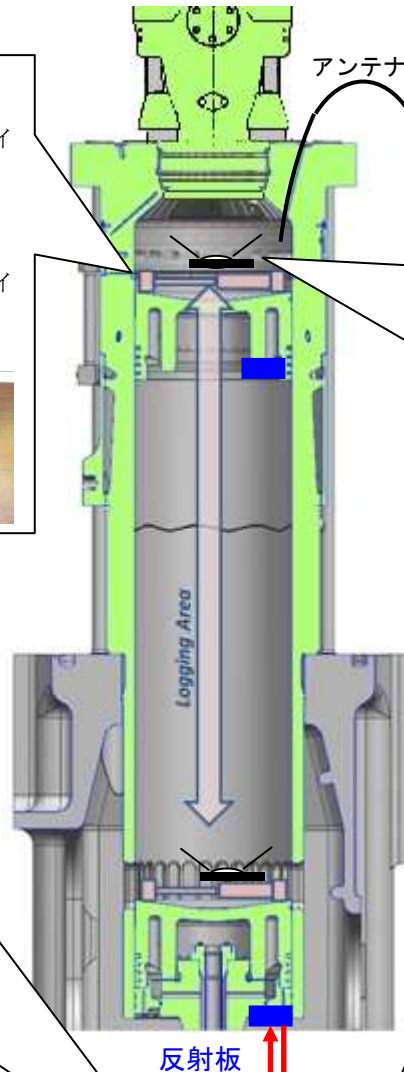
また温度計を2つ装備し、摩耗ゲージ自身とライナ壁面温度も計測、発信します



深さゲージ

ライナ下端に取付けます。

ピストンクラウンに反射板を取付けることにより、レーザーでピストンに触れることなく位置を計測します。



内部撮影用カメラ

摩耗ゲージとは独立してライナ壁面を撮影します



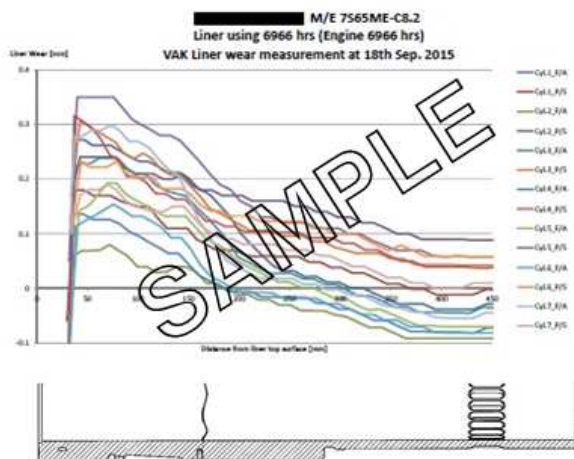
コントローラー

深さゲージと摩耗ゲージのデータを専用 PC に発信します



専用 PC

コントローラー、摩耗ゲージの操作と計測データの集積を担います。ライナと摩耗ゲージの温度差による自動補正機能つき。



解析

シリンダカバー締付力によるライナの変形も考慮し摩耗量を算出します。

摩耗量・内部撮影データ、シリンダコンディションを総合して当社エンジニアがデータを解析し最適なアドバイスを行います。